

## ◆パワーアップ研究セミナー開催実績◆

- 第1回 1990年 7月19日、20日  
新事業開発・推進の教育戦略—第1弾—
- 第2回 1990年10月24日、25日  
新事業開発・推進の教育戦略—第2弾—
- 第3回 1991年 2月19日、20日  
事業戦略の構築  
基調講演 「新環境と事業戦略」
- 第4回 1991年 7月15日  
O.C.M.(Organization Crisis Management)  
—新教育が会社を変える—
- 第5回 1991年11月15日  
経済環境の転換に即した—強力組織の形成—  
基調講演 「事業環境の転換にどう対応するか」
- 第6回 1992年2月27日  
'92年度環境の変化に即した  
—新戦略の発動計画—  
基調講演 「戦略環境の転換にどう対応するか」
- 第7回 1992年6月19日  
'90年代の戦略構築  
—知的生産性の強化政策—  
基調講演 「知的生産の時代」
- 第8回 1992年11月18日  
市場・金融調整下の一経営リストラクチャリング

### ▼従来参加企業(順不同)

安田火災海上保険、秩父セメント、フジクラ、興亜石油、小田急不動産、日東化学工業、日本建機、ダイナボット、有楽土地、日清製油、旭化成建材、東陶機器、ライオン、オリイ、三菱電機、飛鳥建設、リオン、ゼクセル、デュボン、雪印乳業、菱江化学、ニチレイ、帝人、太平洋金属、住友建設、コスモ開発、持田製薬、文化シヤッター、広池学園、コマツ、イトーキ、日本電子開発、オルガノ、能美防災、オムロン、アルプス電気、日本信号、三井造船、大成建設、ソニー、ヤクルト本社、サッポロビール、大日本印刷、スズキ、双葉電子、東邦薬品、住友化学、ロッキンガム、プレシーズ、電算管理サービスほか。

### [現研活動5つの柱]

1. 長期、短期経営戦略構想の立案、展開計画の編成、指導
2. 事業成果を左右する諸問題の解決、ならびに組織の活性化
3. 次期経営者を含む経営各層の能力開発
4. 経営諸環境の基礎的調査、ならびに市場研究
5. 新事業開発の企画と実施の指導

## パワーアップ研究セミナーの趣旨

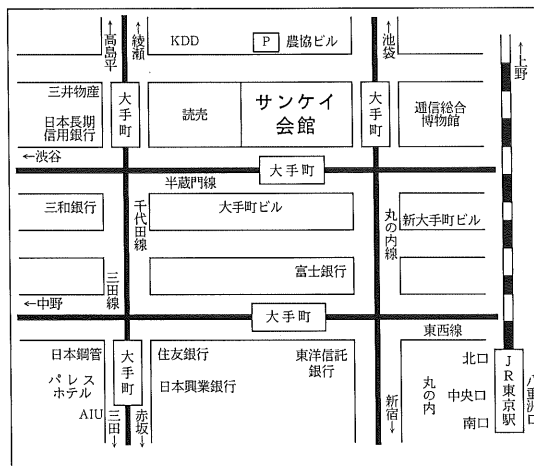
当セミナーは、現状の壁を乗り越え、新時代に向けたマネジメントの刷新を目指す方々に対し、時宜を捉えて経営の重点的な課題についての現研の考え方をご提案し、また有力企業の経営構想・新事業開発・人材育成等の指導を通じて確立した現研の開発型アプローチの手法の一部をご紹介します機会です。

各回のご好評にお応えし、このたび第8回を開催するに至りました。当所独自の視点からの政策提案に加え、質疑応答、討議を通じた受講メンバーの思考過程を重視し、深く踏み込んだ問題発見、開発のための一層の能力アップと技術の浸透を企図しております。

## <セミナー会場案内図>

### サンケイ会館

東京都千代田区大手町1-7-2 ☎3231-7171



J R : 東京駅丸の内北口より 5分  
地下鉄 : 丸の内線大手町サンケイ前下車  
東西線大手町下車 A4 出口  
千代田線大手町下車 A4 出口  
半蔵門線大手町下車 A4 出口  
都営三田線大手町下車 A4 出口

## 現研 株式会社現代経営技術研究所

東京都文京区本郷1-25-25 日商連ビル  
☎ 03 (3813) 7338 (代) 〒 113

# 現研

市場・金融調整下の

## 経営リストラクチャリング

### 第8回 パワーアップ研究セミナー

## 新競争力強化の政策

- 中・長期計画の行き詰りからの脱出
- 2000年危機への事前対応
- 新日本経営体質の形成

事業構造をどう組み上げるか。  
従来戦略をどう生かすか。

当パワーアップ研究セミナーでは、上記の問題にお答えします。

日時 : 1992年11月18日(水)

[セッションⅠ] 11:00~12:30

[セッションⅡ] 13:30~16:30

\* セッションⅠのみ、セッションⅡのみの出席も可。

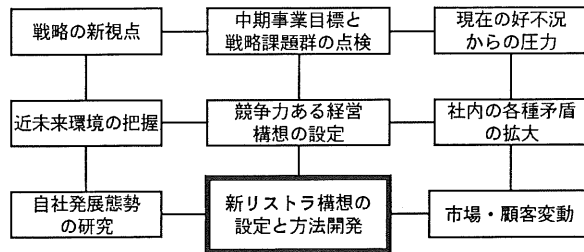
場所 : サンケイ会館(大手町)  
6F 607号室

\* 裏面会場地図をご参照下さい。

## 現研 株式会社現代経営技術研究所

テーマ： 急激な経済変動のもとで、現在の課題圧力を突破し、将来の問題を見据えて新たな企業競争力構築のための戦略的リストラへの取り組みと実現の方法の研究

#### 《リストラ推進の前提》



セッションⅠ 11:00~12:30

#### 景気環境にどう対応するか

現研上級主任研究員 大島 和義



1. 長期計画—短期計画をどう連動させるべきか
  - ◇計画破壊要因の発生に備えよ
  - ◇長期—短期をどう見るか
2. 1985年の経営体制
  - ◇国際環境への対応
  - ◇新資本主義へのプロセス
  - ◇新しいフレームワークの出現
3. 1993年体制
  - ◇金融調整はどこまで進行するか
  - ◇事業領域調整の視点
  - ◇人的調整と体質構造調整
4. 2000年体制
  - ◇戦略としてのリストラ
  - ◇社会要請への対応、環境問題への対応
  - ◇成長市場対応
  - ◇圏経済の進行
5. 誤謬再帰現象への警告
  - ◇国際調整、政府の政策、企業の対応

\* セッションⅠが終了後、昼食を用意しております。

セッションⅡ

13:30~16:30

#### 経営リストラの推進

現研所長 鈴木 成裕



1. 前提を確認せよ
  - ◇事業の構造変革
  - ◇経営の構造変革
  - ◇激化する変革圧力
  - ◇21世紀型日本経営の構築過程
2. リストラの実際
  - ◇収益化の構造
  - ◇システムの構造
  - ◇市場対応の構造
  - ◇対社会潮流への姿勢
3. リストラ方式の検討
  - ◇経営構想からやり直す場合
  - ◇現経営政策の範囲で実行
  - ◇プロジェクトの構成
4. 展開のポイント
  - ◇いかなる「状態」を構築するか
  - ◇推進の統一コンセプトは
  - ◇推進組織・主体の構成
  - ◇発生問題への事前対策は
  - ◇成功のためのメカ構築

#### 討議

「買収、技術提携、人員対策、投資拡大・縮小、…」

コーディネーター

現研主任研究員 萩野 齊之



\* セッションⅡについては、できるだけ質疑と討議の時間を確保しながら進めます。また、終了後、出席者のご紹介を致します。

■ご出席者の方で特別に討議事項等のご要望がありましたら、事前にご連絡下さい。

#### <講師紹介>

鈴木 成裕 <sup>すずき なるひろ</sup> 経営政策、システム開発、教育指導に重点を置いて、企業・団体の経営コンサルティングに携わる。著書：「システムの時代」、「経営転換の構想」、「自分を超越る思考」、「戦略教育」ほか、多数。

大島 和義 <sup>おおしま かずよし</sup> 事業開発、組織・人事政策、国際化問題を中心に、経営コンサルティングを推進。現研調査部長として、海外経営事情等、各種研究調査を実施。

萩野 齊之 <sup>はぎの なりゆき</sup> 経営計画、情報システム、技術教育、生産問題を中心に、経営コンサルティングを推進。

#### ▼お申し込み

同封の返信用ハガキにてお願い致します。

\* セッションⅠのみ、セッションⅡのみのご出席も可能です。また、セッションⅠ、Ⅱを通してご出席の場合、ご出席者が交代することも可能です。

\* ご予定の方がご都合の悪い場合には、代理の方のご出席をお願い致します。

#### ▼参加費用

セッションⅠのみの場合：10,000円（資料代、昼食代を含む）  
セッションⅡのみの場合：20,000円（資料代、会食代を含む）  
セッションⅠ、Ⅱを通してご出席の場合：28,000円（資料代、昼食・会食代を含む）

\* 消費税については別途申し受けます。

#### ▼お支払い

お申込み頂き次第、参加証とご請求書を郵送させていただきます。お振込に当りましては下記の銀行をご利用下さるようお願い致します。

あさひ銀行本郷支店 普通預金口座：453-219617  
株式会社現代経営技術研究所

<お問い合わせ> 現研 セミナー事務局

(坂川 田中) ☎03-3813-7338(代)